

事業所： たいじゅ園

	チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	活動室は広く、日当たりが良い部屋になっています。
	② 職員の配置数は適切であるか	必要な際は、個別に対応できるよう配置しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	スロープが配置されていたり、段差を極力少なくした設備になっています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	月一で会議を開いたり、業務終了後に意見交換の場を設けています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	ご意見を参考にして業務改善に努めていきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	今回が初めての取り組みです。3月中に公開する予定です。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後取り組んでまいります。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	法人が主催する研修会に参加したり、その他の研修会の告知をしています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	定期的にモニタリングを行い計画に反映しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	利用者の方へアセスメントシートの記入をお願いしています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	会議の場で意見を交換しながらプログラムの立案を行っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	季節に合わせて様々なことを行い色々な経験を積めるよう工夫しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	平日と長期休暇でプログラムの内容を変えています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	個別、集団と状況に応じた計画を作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	支援開始前に確認をしています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	打ち合わせの場を設けて情報共有しています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	毎日個人のファイル、日誌を付けて支援の検証・改善につなげています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	定期的にモニタリングを行い、達成度の把握やニーズをうかがっています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	いろいろな経験ができるプログラムを組み立てています。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達管理責任者が参画しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	毎日の送迎時の申し送りの他、必要に応じて連絡を取り合っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在医療ケアが必要な利用者さんはいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	以前通っていたデイサービスから情報を聞き取りしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	次の事業所へ移る際には担当者会議等を開きスムーズに移行できるようにしています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	今後連携をとっていきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	他の放課後等デイサービスとの交流を図っています。他の地域のデイサービスとも交流できるように考えていきます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	今後は参加していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	お迎えの時間にお話をして日々の成長や変化について共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	日々の申し送りや面談の中で相談・助言を行っていただけるように努めていきます。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に読み合わせをしながら説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	相談があった際にはお話をよく聞き、必要に応じた助言を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	法人の方針で保護者に対し保護者会の活動は強制しないことになっています。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	迅速に対応し、早期に解決できるよう努めています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	定期的にお便りを発行して活動の様子や連絡事項をお伝えしています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	指導員全員で周知今後も注意していきます。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	マカトンサインや写真カードの情報伝達ツールを使用しています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	今後行っていこう検討します。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアルの周知を徹底していきます。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	月に一回避難訓練を行っています。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	ミーティングなどで虐待についての勉強の機会を設け、意識できるようにしていきます。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	個別支援計画に記載、説明をしたうえで了承を得ています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	アレルギーの有無について聞き取りをして対応しています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事例が起きたら書面に起こし共有しています。